

様式3

学校名 樋脇小学校

校長名 上梶 久伸

印

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員による評価(集約)				
			評定(数値平均)			評定(数値平均)				
			対策・改善点			主な意見				
1	(1)	校長の学校経営方針等が保護者や地域に伝わっている。	段階	人数	平均		段階	人数	平均	・SNS等を有効に活用している。 ・学校便りとホームページ等で十分伝わってくる。
			A	7	3.5		A	3	3.3	
			B	8			B	7		
			C				C			
D		D								
2	(1)	望ましい子供の姿(知・徳・体)に向かって数値的目標を設定し努力している。	段階	人数	平均		段階	人数	平均	・学力向上に向けて、学校全体での統一した取組が必要。 ・家庭学習の時間が少ないのでは。 ・学力向上を図りたい。
			A	3	3.2		A	3	3.2	
			B	12			B	6		
			C				C	1		
D		D								
3	(2)	子供たちは、楽しそうに生き生きと学校生活を送っている。	段階	人数	平均	・ほとんどの子どもたちは楽しそうだが、心に悩みを抱えている不登校ぎみの子どももいる。	段階	人数	平均	・授業中積極的に手を上げ、楽しんで取り組む様子が見られた。 ・発達障害児への手厚い支援を実感した。 ・楽しい雰囲気だった。
			A	7	3.4		A	4	3.4	
			B	7			B	6		
			C	1			C			
D		D								
4	(2)	いじめや不登校など生徒指導上の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。	段階	人数	平均	・積極的に情報交換会を開き、共通理解と対応・実践を行っている。 ・積極的に家庭訪問を繰り返している。	段階	人数	平均	・不登校ぎみの子どもに対して学校と家庭が協力して解決に向けて取り組む様子が見られた。 ・授業態度の著しい改善が図られた。
			A	10	3.7		A	9	3.9	
			B	5			B	1		
			C				C			
D		D								
5	(3)	子供たちの安全(登下校時、自然災害時)について細心の注意を払っている。	段階	人数	平均		段階	人数	平均	・青パトの巡回強化 ・指導が十分になされていると思う。
			A	10	3.7		A	7	3.7	
			B	5			B	3		
			C				C			
D		D								
6	(4)	教職員は、子供や保護者、地域との望ましい関係を築いている。	段階	人数	平均		段階	人数	平均	・子どもや保護者との信頼関係が築けていない先生がいる。 ・靴箱や学習用品置き場は整理整頓されていた。
			A	7	3.5		A	1	3.1	
			B	8			B	9		
			C				C			
D		D								
7	(5)	学校は常に整理整頓、清掃され、花や緑に囲まれている。	段階	人数	平均		段階	人数	平均	・整然とした学習環境である。
			A	3	3.2		A	4	3.4	
			B	12			B	6		
			C				C			
D		D								
8	(5)	学校の施設・設備は定期的に安全維持管理のための点検等がなされている。	段階	人数	平均		段階	人数	平均	・共同の手洗い場での感染症対策が必要。 ・安全点検が定期的に実施されている。
			A	8	3.5		A	7	3.7	
			B	7			B	3		
			C				C			
D		D								
9	(7)	子供たちの学力や体力の実態が保護者や地域によく知らされている。	段階	人数	平均		段階	人数	平均	・地域への広報は、学校便りを電子掲示板に発信するだけで十分と考える。
			A	3	3.1		A		2.9	
			B	11			B	9		
			C	1			C	1		
D		D								
10	(7)	保護者や地域は学校の教育活動に対して協力・支援を行っている。	段階	人数	平均		段階	人数	平均	・コミ協としても環境整備等に協力したい。 ・樋脇コミ協の協力を期待が持てる。
			A	4	3.3		A	4	3.4	
			B	11			B	6		
			C				C			
D		D								

様式3

学 校 名
樋脇小学校

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価(集約)			対策・改善点	学校関係者評価委員による評価(集約)		
			評定(数値平均)				評定(数値平均)		
11	(6)	小中一貫教育は、積極的に実践され、子供たちの姿として現れている。	段階	人数	平均	・学力向上タイムに参加した職員が少ない。 ・学力向上への成果まではあまり出ていない。	段階	人数	平均
			A	1	2.6		A	2.8	
			B	7			B		8
			C	7			C		2
D		D							
12	(6)	薩摩川内元気塾は、子供たちに夢や元気を与えてくれている。	段階	人数	平均		段階	人数	平均
			A	5	3.2		A	3.3	
			B	8			B		7
			C	2			C		
D		D							
13	(6)	英語教育の推進について、小・中・義務教育学校の特長を活かして充実が図られている。	段階	人数	平均	・重点研修として取り組んでいるので、昨年より向上している。	段階	人数	平均
			A	5	3.3		A	3.3	
			B	9			B		7
			C	1			C		
D		D							
14	(2)	子供たちは、学校や地域で進んであいさつをしている。	段階	人数	平均	・進んでまでとはいかない状況。(2) ・個人差が大きい。	段階	人数	平均
			A		2.4		A	3	
			B	6			B		7
			C	9			C		2
D		D							
15	(8)		段階	人数	平均		段階	人数	平均
			A		#DIV/0!		A	#DIV/0!	
			B				B		
			C				C		
D		D							

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校教職員の評価を平均(小数第1位まで)

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校関係者評価委員の評価を平均(小数第1位まで)

<学校関係者評価結果及び委員の意見等をふまえた次年度の改善点と対応策>

- 子どもたちが楽しく学習している状況を見ることができた。
 - 先生方は、子どもたち一人一人と向き合い、授業されていた。
 - 学級設営もよく工夫し、一人一人を大事にした設営の仕方だと感じた。
 - 指導法の改善、家庭学習の充実、学習環境の整備等を図り、学力の向上に努めてもらえるとうれしい。
- ・ 学力向上については、まずは授業を大切に、個に応じた指導を徹底していきます。
 - ・ 不登校ぎみの子どもたちへは、今後も全職員で連携を取り、対応策を図っていきます。
 - ・ 地域に開かれた学校を目指し、保護者・地域との連携をさらに深めていきます。